

建設業向け日報管理グループウェア

レッツ現場日報 for Web

インストールマニュアル

LETS

0 目次

0. 目次	2
1. 動作環境	3
2. インストールの前に	4
Webサーバーのインストール	4
3. インストール	7
インストール手順	7
4. FAQ	9
同じマシンに複数インストールできる?	9
Windowsファイアウォールの設定(Windows XP Professional)は?	9
レッツ現場日報 for Webへのアクセス方法は?	10
インストール直後にレッツ現場日報for Webが起動しないときは?	11
ログインできないときは?	18
他のマシンからアクセスできないときは?	19
ブラウザにInternet Explorer 8を使用する方法は?	20
「工事」を「プロジェクト」に名称変更して使用する方法は?	21
サーバーを別のマシンに移行するには?	22
アンインストールの方法は?	22
バックアップデータに戻す(復旧)方法は?	23

1 動作環境

● 動作環境

サーバーOS	Windows Server 2008 Windows Server 2003 Windows Vista Business/Enterprise/Ultimate Windows XP Professional
CPU	Intel Pentium互換 1GHz 以上
メモリ	1GB以上
ハードディスク	1GB以上
Webサーバー	Internet Information Services 5.1 / 6 / 7 Apache 2.2.3 以降 (Win32用)
クライアント	Windows Vista Business/Enterprise/Ultimate Windows XP Professional Windows XP Home Edition
Webブラウザ	Internet Explorer 6.0 / 7.0 / 8.0

● データ件数

管理領域	1領域
工事件数	20万件
日報件数	20万件
予定の登録	20万件
メモの登録	20万

工事データ(プロジェクト)			
コード	半角13桁	場所	全角20文字
名称	全角35文字	詳細	全角2,000文字
略称	全角8文字	メモ	全角2,000文字
進捗	未完/完成		

日報項目	
勤怠	全角4文字 選択肢 5つまで設定可能
工種	全角6文字
手当	全角6文字

● 主要機能一覧

■ 日報

- ◆ 日報の提出
- ◆ 日報の変更/削除
- ◆ 日報提出のメール通知
- ◆ 日報の閲覧/まとめて閲覧(5日分)
- ◆ 日報の報告先追加
- ◆ 日報の提出状況の把握(週/月)
- ◆ 日報へのコメント書込
- ◆ 日報の検索
- ◆ 日報の印刷
- ◆ 日報の一覧画面の表示設定
- ◆ 日報の報告事項の初期値設定
- ◆ 日報のアクセス権(閲覧と変更)
- ◆ 勤怠データのファイル出力

■ 工事データ

- ◆ 工事の登録/変更/削除
- ◆ 工事の検索
- ◆ 工事の一覧表示 すべて/未完/完成
- ◆ 工事の日報履歴管理

- ◆ 工事のファイル読込
- ◆ 工事のファイル出力
- ◆ 工事のアクセス権(登録変更)
- ◆ 工事の一括削除

■ 連絡メモ(Litelにはありません)

- ◆ 連絡メモの書込
- ◆ 連絡メモのメール転送設定(個人毎)
携帯/PC/PCと携帯/転送しないから選択
- ◆ 連絡メモの未処理/処理済み管理

■ スケジュール(Litelにはありません)

- ◆ 予定の登録/変更/削除
- ◆ 予定のコピー/繰り返し/仮登録
- ◆ 予定のメンバー共有
- ◆ 予定の非公開
- ◆ 1日のスケジュール表示
- ◆ 1週間のスケジュール表示
- ◆ 1ヶ月のスケジュール表示
- ◆ 予定の見出しで、色分けして表示

- ◆ 登録/変更/削除のメール通知
- ◆ スケジュールのメール配信
- ◆ スケジュールのアクセス権(閲覧)
- ◆ スケジュールの一括削除

■ システム設定

- ◆ システム設定パスワードの設定変更
- ◆ ユーザーの設定
- ◆ ユーザーの階層管理
- ◆ グループの設定
- ◆ ライセンスキー/利用者の設定
- ◆ 日報の勤怠/工種/手当の設定
- ◆ 休憩時間の設定
- ◆ 見出アイコン表示色の設定
- ◆ 送信メールサーバーの設定
- ◆ 祝日・休業日の設定
- ◆ リンク集の設定
- ◆ メール通信のログ設定
- ◆ データベースのバックアップ
- ◆ 実行環境の詳細

2 インストールの前に

Web サーバーのインストール

Webサーバー環境の設定を説明いたします。

インストールの前に、以下の準備を行ってください。

◆Administrator権限のユーザーでログインしてください。

◆注意

既にレッツ現場日報 for Web対応のWebサーバー環境が構築されている場合、新たにWebサーバーをインストールする必要はありません。既存の環境にレッツ現場日報 for Webのインストールを行ってください。

その他のレッツ現場日報 for Web非対応のWebサーバーがインストールされている環境には、レッツ現場日報 for Webをインストールしないでください。その場合、別途Webサーバー用マシンを用意してください。

● Windows XP Professional (IIS 5.1) の場合

- ①スタートメニューのコントロールパネルを開き、「アプリケーションの追加と削除」を開きます。
- ②[プログラムの追加と削除] ボタンをクリックします。
- ③[インターネットインフォメーションサービス (IIS)] にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。
- ④インストールが開始されます。途中OSのインストールディスクを要求される場合がありますので指示に従ってインストールを進めてください。
- ⑤インストール終了後、再起動を行ってください。
- ⑥ブラウザを開き、アドレスに「<http://localhost/iishelp/>」と入力し、IIS 5.1 Documentationの画面が表示されればインストール成功です。

● Windows Vista (IIS 7.0) の場合

- ①スタートメニューのコントロールパネルを開き、「プログラムと機能」を開きます。
- ②[Windows機能の有効化または無効化] をクリックします。
- ③[Internet Information Services] にチェックを入れた後、以下の項目にもチェックを入れます。
 - ◆Web管理ツール → IIS6と互換性のある管理 → IISメタベースおよびIIS6構成との互換性
 - ◆World Wide Web サービス → アプリケーション開発機能 → CGI
- ④チェックを入れた後 [OK] をクリックしインストールを開始します。
- ⑤インストール終了後、再起動を行ってください。
- ⑥ブラウザを開き、アドレスに「<http://localhost/>」と入力し、IIS 7.0の画面が表示されればインストール成功です。

● Windows Server 2003 (IIS 6.0) の場合

- ① スタートメニューの管理ツールから [サーバーの役割管理] を開きます。
- ② [役割を追加または削除する] をクリックし、サーバーの構成ウィザードを開きます。
- ③ サーバーの役割設定で [アプリケーションサーバー (IIS、ASP.NET)] を選択し、インストールを進めます。^{*}
- ④ 途中OSのインストールディスクを要求される場合がありますので指示に従ってインストールを進めてください。
- ⑤ インストール終了後、再起動を行ってください。
- ⑥ [サーバーの役割管理] にアプリケーションサーバーが追加されていることを確認してください。
- ⑦ ブラウザを開き、アドレスに「<http://localhost/>」と入力し、「作業中」と画面に表示されればインストール成功です。

※ 次画面の Front Page
サーバー 拡張、ASP.
NET の有効化はチェッ
クを入れません。

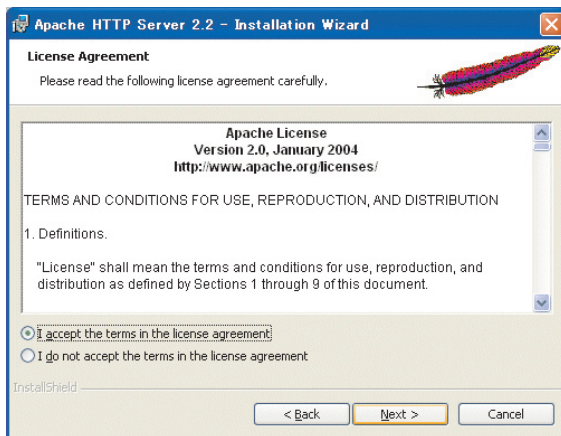
● Windows Server 2008 (IIS 7.0) の場合

- ① スタートメニューの「サーバーマネージャ」をクリックします。
- ② 役割の概要の中の [役割の追加] をクリックし、役割の追加ウィザードを開きます。
- ③ サーバーの役割設定で [Webサーバー (IIS)] にチェックを入れ、「次へ」で進めます。
- ④ 「役割サービスの設定」で以下の項目にもチェックを入れます。
 - ◆ Webサーバー → アプリケーション開発 → CGI
 - ◆ 管理ツール → IIS 6 管理互換 → IIS 6 メタベース互換
- ⑤ チェックを入れた後、インストールを進めます。
- ⑥ インストール終了後、再起動を行ってください。
- ⑦ [役割の概要] に Webサーバー (IIS) が追加されていることを確認してください。
- ⑧ ブラウザを開き、アドレスに「<http://localhost/>」と入力し、IIS 7.0の画面が表示されればインストール成功です。

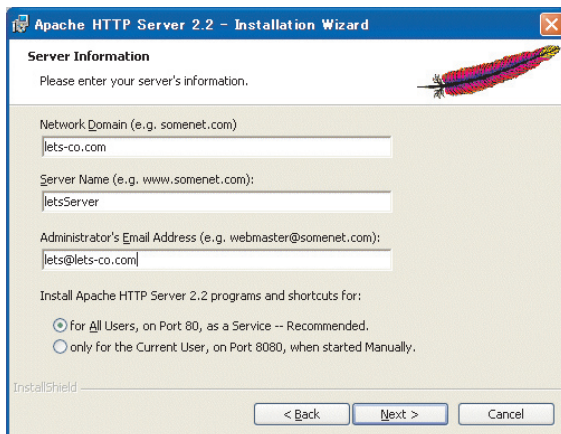
● Apache (WindowsOS 用) の場合

- ◆ 最新版のApacheのインストーラーをダウンロードします。以下のページをご利用ください。
<http://www.apache.jp/misc/download.html>
 - ◆ サイト内のリンクをクリックし、binaries¥win32ディレクトリに移動します。
 - ◆ 「**apache_*.**.win32-x86-no_ssl.msi**」をローカルのサーバー上にダウンロードします。*
 - ◆ サーバー上でダウンロードした「**apache_*.**.win32-x86-no_ssl.msi**」をダブルクリックし、インストーラーを起動します。
- ◆ 下記の手順に沿ってインストールを進めます。
- ① 最初の画面で [Next] をクリックします。
 - ② License Agreementの画面で「**I accept the terms in the license agreement**」にチェックを入れ、[Next] をクリックします。

※「*」はバージョン名が入ります。最新バージョンを使用してください。



- ③ Read This Firstの画面で [Next] をクリックします。
- ④ Server Informationの画面でサーバーの設定を入力し、[Next] をクリックします。



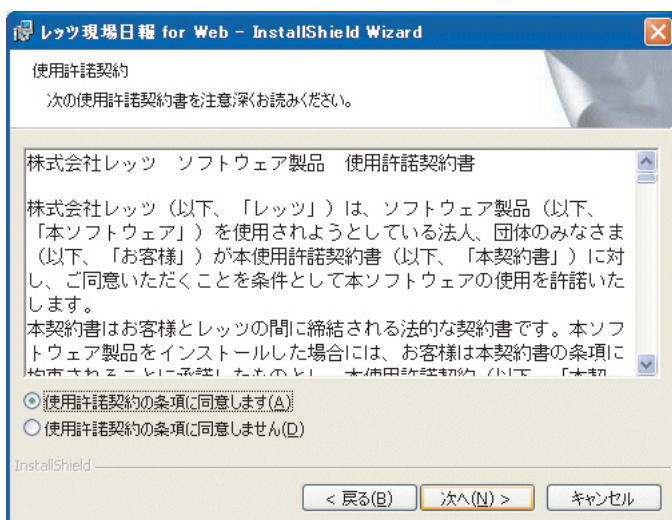
- ⑤ Setup Typeの画面で「**Typical**」にチェックを入れ、[Next] をクリックします。
 - ⑥ Destination Folderの画面でインストール先を指定します。特に指定する必要がなければ [Next] をクリックします。
 - ⑦ Ready to Install the Programの画面で [Install] をクリックします。
 - ⑧ インストール終了後、[Finish] をクリックします。
- ◆ スタートメニューのプログラムから [Apache HTTP Server 2.2.**] → [Control Apache] → [Restart] を実行します。
 - ◆ ブラウザを開き、アドレスに「**http://localhost/**」と入力し、Apacheの画面 (It Works!) が表示されればインストール成功です。

3 インストール

レッツ現場日報 for Webのインストール手順です。
インストール前には必ずWebサーバーの設定と動作環境の確認を行ってください。

● インストール手順

- ①ダウンロードしたインストーラーをダブルクリックして実行し、「次へ」をクリックします。
- ②使用許諾契約書を確認し、同意する場合は「使用許諾契約書に同意します」を選択し、「次へ」をクリックします。



- ③実行環境のフォルダを指定します。特に指定する必要がなければ、変更せずに「次へ」をクリックします。

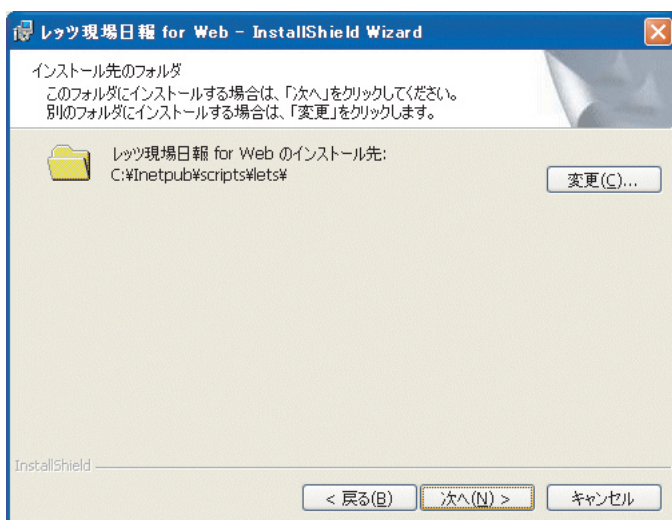
例) [IIS]

C:\inetpub\scripts\lets\

[Apache]

C:\Program Files\Apache Software Foundation\Apache*\cgi-bin\lets\ *

※[*] は Apache のバージョンが入ります。



④ドキュメントルートフォルダを指定します。特に指定する必要がなければ、変更せずに「次へ」をクリックします。

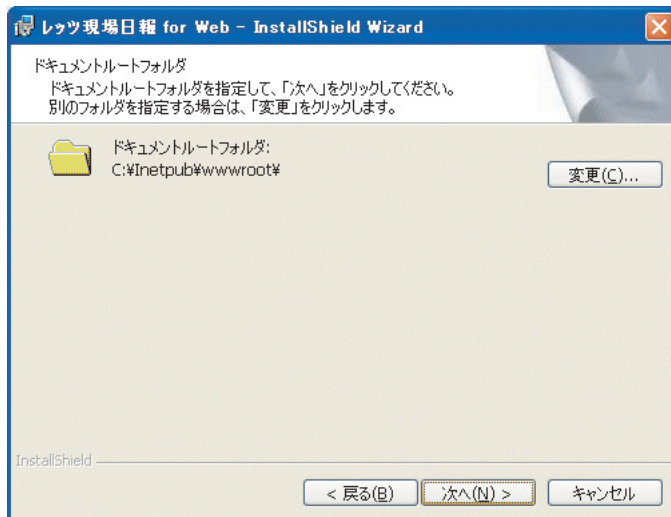
例) [IIS]

C:\inetpub\wwwroot

[Apache]

C:\Program Files\Apache Software Foundation\Apache**\htdocs

※1「*」はApacheのバージョンが入りません。



⑤インストール開始の確認画面が出ます。「インストール」をクリックし、実行します。

⑥インストール終了後、「完了」をクリックします。

⑦インストール画面が閉じた後、「レッツ現場日報 for Webへようこそ」画面が開きます。ブラウザ上の「利用を開始する」ボタンをクリックします。



◆名称変更してご利用する場合は、別途名称変更ツールの実行が必要になります。 ※2

※2「工事」を「プロジェクト」に名称変更して使用する方法は？

4 FAQ

同じマシンに複数インストールできる？

できません。

● 複数インストールについて

インストールプログラムを用いたレッツ現場日報 for Webのインストールは、1台のマシンに1つだけ可能となります。

同じマシンに複数インストールすることはできません。

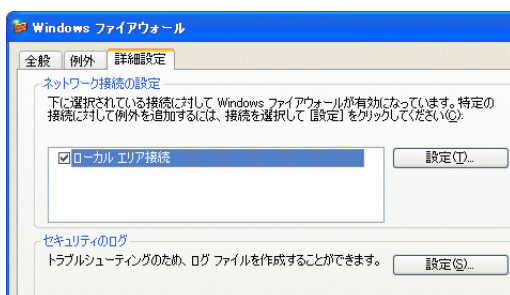
Windows ファイアウォールの設定 (Windows XP Professional) は？

以下のとおりです。

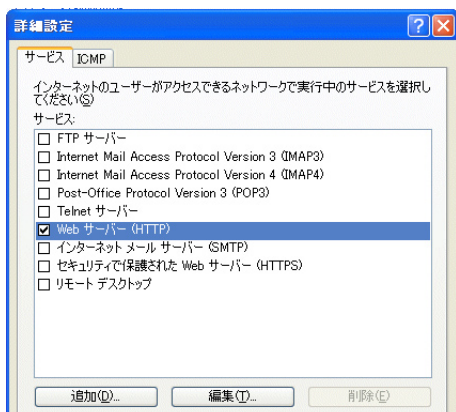
● Windows ファイアウォールの設定 (Windows XP Professional)

- ① Windowsのスタートメニューから、「コントロール パネル」を起動します。
- ② 「セキュリティ センター」をクリックして選択します。*
- ③ 「Windows ファイアウォール」をクリックして選択します。
- ④ 「詳細設定」タブを選択します。
- ⑤ 「ネットワーク接続の設定」欄の「ローカル エリア接続」を選択し、チェックをONにして、右側の「設定」ボタンを押します。

※クラシック表示の場合は、そのまま③へお進みください



- ⑥ 「サービス」タブの中から「Webサーバー (HTTP)」に、チェックをONにして、[OK] ボタンを押します。



レッツ現場日報 for Web へのアクセス方法は？

レッツ現場日報 for Webへは、Webブラウザ (Internet Explorer など) からアクセスします。

● レッツ現場日報 for Web へのアクセス方法

Webブラウザを起動して、レッツ現場日報for Webのアドレスを入力してください。

- レッツ現場日報 for Webのアドレスは、以下のようになります。

レッツ現場日報 for Web ^{※1}	http://(サーバー名)/(インストールパス)/lets.exe?
-------------------------------	-------------------------------------

※1 (サーバー名) と (インストールパス) は、お客様のインストール環境に合わせて指定してください。

■ (参考) サーバー名

サーバー名が不明の場合は、サーバーマシンのIPアドレスを指定してください。

サーバーマシンのIPアドレスの確認方法

- ①サーバーマシンの Windows のスタートメニューから、「すべてのプログラム」を選択します。
- ②「アクセサリ」の中から「コマンドプロンプト」をクリックして起動します。
- ③コマンドプロンプト内で「ipconfig」と入力して、Enterキーを押します。
表示された内容の「IP Address」と書かれている行の右側の数字部分が、IPアドレスです。(例：192.168.1.100)



```
コマンド プロンプト
C:\>ipconfig
Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix  . : 
    IP Address. . . . . : 192.168.1.100
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1

C:\>
```

■ (参考) インストールパス…IIS の場合

Webサーバーが IIS で、IIS用のインストールプログラムでレッツ現場日報 for Webをインストールした場合、インストールパスは「lets」になります。

レッツ現場日報 for Web	http://(サーバー名)/lets/lets.exe?
-----------------	-------------------------------

■ (参考) インストールパス…Apache の場合

Webサーバーが Apache で、レッツ現場日報 for Webのインストールディレクトリを変更しなかった場合、インストールパスは「cgi-bin/lets」になります。

レッツ現場日報 for Web ^{※2}	http://(サーバー名)/cgi-bin/lets/lets.exe?
-------------------------------	---------------------------------------

※2 レッツ現場日報 for Webのインストールディレクトリを変更した場合は「cgi-bin」ディレクトリ以下のインストールディレクトリまでのパスがインストールパスになります。

インストール直後にレッツ現場日報 for Web が起動しないときは？

インストール直後に、Webブラウザが起動しないときや、インストール直後に起動したWebブラウザに、レッツ現場日報 for Webの画面が表示されないときには次のように対処してください。

考えられる原因	対策
インストールプログラムがWebブラウザを見つけれなかった	<p>■Webブラウザを手動で起動する</p> <p>インストール直後に、Webブラウザが起動しなかった場合は、恐れ入りますが、手動でWebブラウザを起動して、レッツ現場日報 for Webにアクセスしてください。^{*1}</p>
アクセスアドレスが不正	<p>■レッツ現場日報 for Webのアドレスを正しく入力し直してアクセスする</p> <p>インストールディレクトリを変更した場合などに、自動的にレッツ現場日報 for Webにアクセスすることに失敗する場合があります。恐れ入りますが、正しいアドレスでレッツ現場日報 for Webにアクセスし直してください。^{*2}</p>
インストールディレクトリ以下のディレクトリアクセス権の問題。	<p>■インストールディレクトリ以下のアクセス権の設定を変更する</p> <p>インストールディレクトリ以下のアクセス権の設定をしてください。^{*3}</p>
Webサーバーが起動していない	<p>■Webサーバーを起動する</p> <p>Webサーバーに IIS をご利用の場合、IIS が起動しているか確認して、停止していたら起動してください。^{*4}</p> <p>Webサーバーに Apache をご利用の場合、Apache が起動しているか確認して、停止していたら起動してください。^{*5}</p>
仮想ディレクトリのアクセス権の問題 (IISの場合)	<p>■IISの仮想ディレクトリの設定を変更する (IISの場合)</p> <p>Webサーバーに IIS をご利用の場合、IIS の仮想ディレクトリのアクセス権を設定してください。^{*6}</p>

※ 1・※ 2

レッツ現場日報 for Web へのアクセス方法 ◀p.10

※ 3 インストールディレクトリ以下のアクセス権の設定 ◀p.12

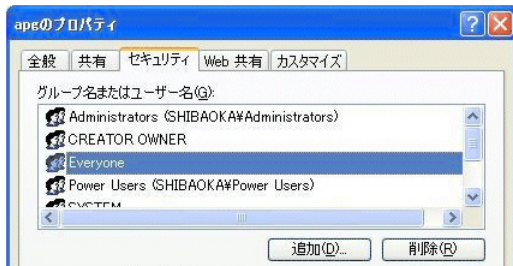
※ 4 IIS が起動しているか確認する方法 ◀p.13

※ 5 Apache が起動しているか確認する方法 ◀p.14

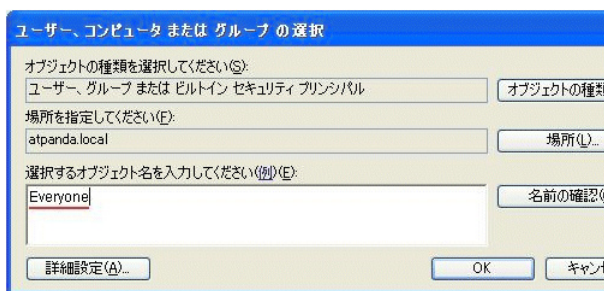
※ 6 IIS の仮想ディレクトリのアクセス権の設定 ◀p.15

● インストールディレクトリ以下のアクセス権の設定

- ①サーバーマシンで、Windowsのスタートメニューを右クリックし、「エクスプローラ」を選択して起動します。
- ②エクスプローラで、レッツ現場日報 for Webのインストールディレクトリを選択して、右クリックでメニューを開きます。
- ③メニューから「プロパティ」を選択してダイアログを開きます。
- ④「セキュリティ」タブ*を選択します。
- ⑤「グループ名またはユーザー名」欄に「Everyone」があれば選択します。



- ◆ 「Everyone」が存在しなければ [追加] ボタンを押してダイアログを開き、「Everyone」と入力して [OK] ボタンを押します。



- ⑥「Everyoneのアクセス許可」欄で「フル コントロール」の「許可」にチェックを入れて [OK] ボタンを押します。



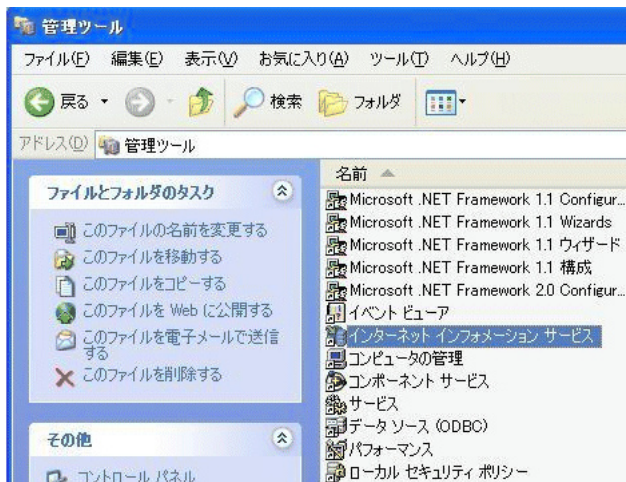
- ◆ 「許可」のチェックがグレイアウトされていてチェック済みになっている場合、ディレクトリのアクセス権に問題はありません。そのまま [OK] ボタンを押してください。

※「セキュリティ」タブが表示されない場合は、一旦ダイアログを閉じて、以下の操作を実行してください。

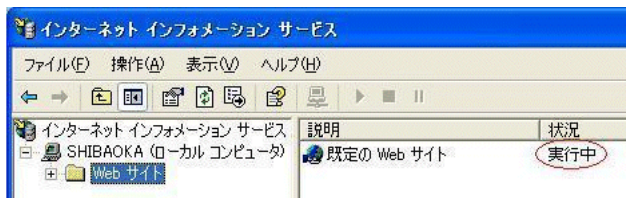
- ①エクスプローラの「ツール」メニューから「フォルダオプション」を選択して、ダイアログを開きます。
- ②「表示」タブを選択し、詳細設定の「簡易ファイルの共有を使用する (推奨)」のチェックを外して [OK] ボタンを押します。
- ③②からの操作を再度、実行してください。

● IIS が起動しているか確認する方法

- ① Windowsのスタートメニューから、「コントロール パネル」を起動します。
- ②「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックして選択します。
(クラシック表示の場合は、そのまま③へお進みください)
- ③「管理ツール」をクリックして選択します。
- ④ 管理ツールの一覧に「インターネットインフォメーションサービス」がなければ、IISは起動していません。
「インターネットインフォメーションサービス」があれば、ダブルクリックして選択します。



- ⑤ インターネットインフォメーションサービス > (ローカルコンピュータ) 以下にある「Web サイト」をクリックして選択します。



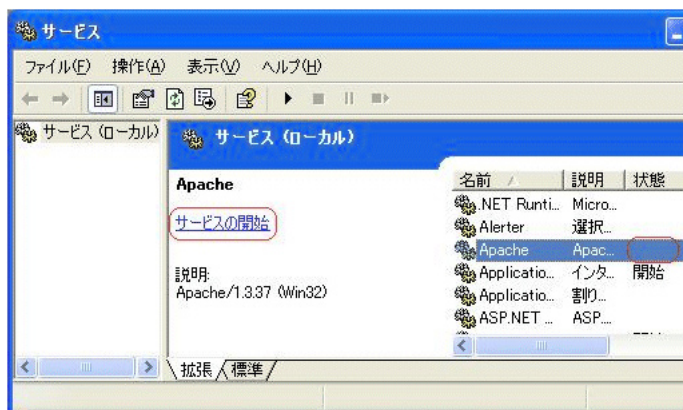
「既定のWebサイト」の状況が「実行中」になっていれば、IISは起動しています。
「既定のWebサイト」の状況が「停止」になっていれば、IISは起動していません。

「停止」しているIISを起動させる場合

- ①「既定のWebサイト」をクリックして選択し、右クリックでメニューを開きます。
- ②メニューから「開始」をクリックして選択します。

● Apache が起動しているか確認する方法

- ①Windowsのスタートメニューから、「コントロール パネル」を起動します。
- ②「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックして選択します。
(クラシック表示の場合は、そのまま③へお進みください)
- ③「管理ツール」をクリックして選択します。
- ④管理ツールの一覧から「サービス」をダブルクリックして、ダイアログを開きます。
- ⑤「サービス (ローカル)」の一覧に「Apache」がなければ、Apacheは起動していません。
 - ◆「Apache」が存在して「状態」が「開始」であれば、Apacheは起動しています。
 - ◆「Apache」が存在して「状態」が空であれば、Apacheは起動していません。

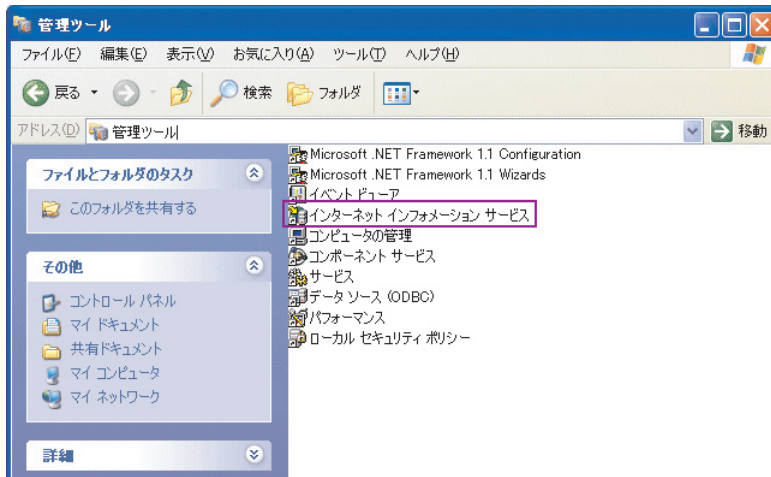


「停止」しているApacheを起動させる場合

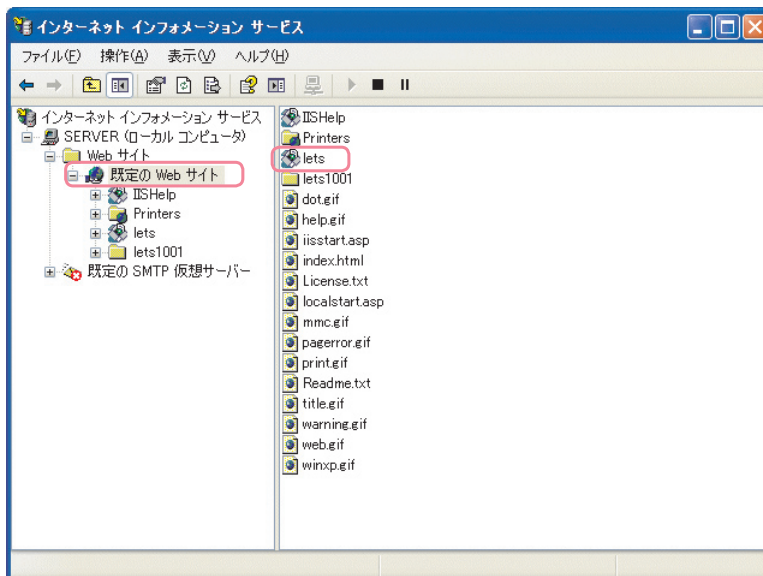
- ①「サービス (ローカル)」の一覧から「Apache」をクリックして選択します。
- ②左側のメニューの「サービスの開始」リンクをクリックします。

● IIS の仮想ディレクトリのアクセス権の設定

- ① Windowsのスタートメニューから、「コントロール パネル」を起動します。
- ②「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックして選択します。
(クラシック表示の場合は、そのまま③へお進みください)
- ③「管理ツール」をクリックして選択します。
- ④管理ツールの一覧から「インターネット インフォメーション サービス」をダブルクリックして、ダイアログを開きます。

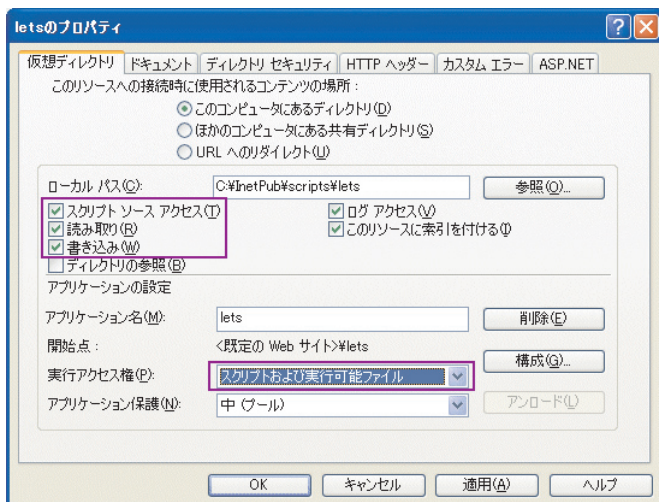


- ⑤「インターネット インフォメーション サービス」> (ローカルコンピュータ) > 「Web サイト」> 「既定のWebサイト」> 「lets」を選択します。

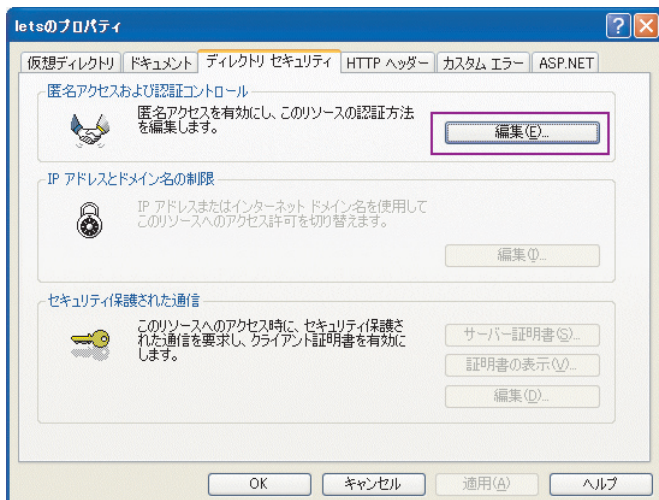


- ⑥右クリックでメニューを表示し、メニューから「プロパティ」を選択して、ダイアログを開きます。

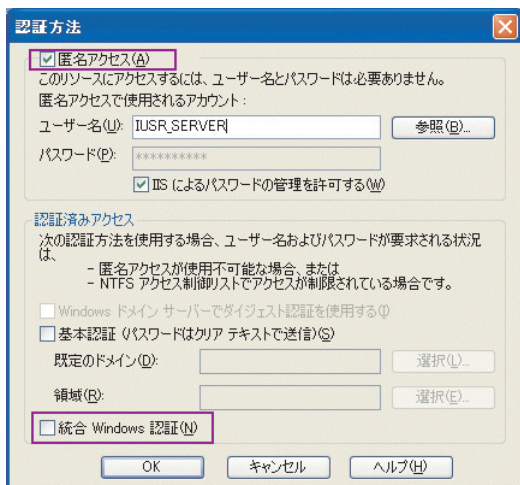
- ⑦「仮想ディレクトリ」タブ内で、「スクリプト ソース アクセス」「読み取り」「書き込み」のチェックをそれぞれ有効にして、「実行アクセス権」の値を「スクリプトおよび実行可能ファイル」に設定します。



- ⑧「ディレクトリ セキュリティ」タブを開き、「匿名アクセスおよび認証コントロール」欄の「編集」ボタンを押して、ダイアログを開きます。



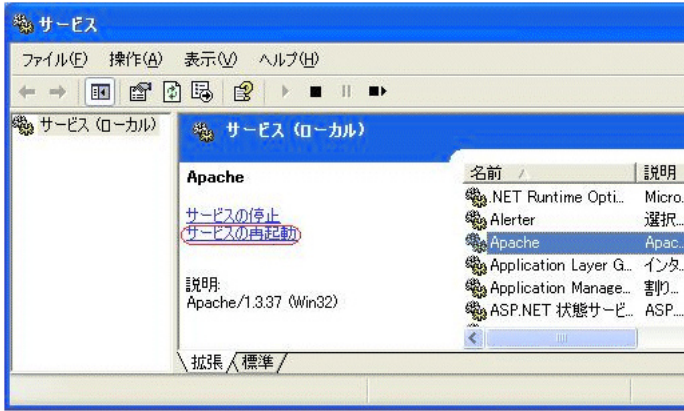
- ⑨認証方法ダイアログで、「匿名アクセス」のチェックが無効になっていれば有効にし、「統合 Windows 認証」のチェックを無効にして [OK] ボタンを押します。



- ⑩ [OK] ボタンを押して「letsのプロパティ」ダイアログを閉じます。

●●【利用を開始する】ボタンを押したときにエラー表示が出たら？

【利用を開始する】ボタンを押したときにエラー画面が表示される場合、以下のように対処してください。

考えられる原因	対策
インストールディレクトリ以下のディレクトリアクセス権の問題	<p>■インストールディレクトリ以下のアクセス権の設定を変更する</p> <p>インストールディレクトリ以下のアクセス権の設定をしてください。*1</p>
サーバー名の設定が不正 (Apacheの場合)	<p>■サーバー名の設定を変更する (Apacheの場合)</p> <p>①サーバーマシンのWindowsのスタートメニューから「すべてのプログラム」>「Apache HTTP Server」>「Configure Apache Server」>「Edit the Apache httpd.conf Configuration File」をクリックして、「httpd.conf」ファイルをエディタで開きます。</p> <p>② 行の先頭に「ServerName」と記述してある行を探します。</p> <p>③ 「ServerName」の後にサーバー名が記述されていますが、正しくなければ、正しいサーバー名に書き換えてください。*2</p> <p>④ 「httpd.conf」ファイルを上書き保存して、ファイルを閉じます。</p> <p>⑤ Windowsのスタートメニューから「コントロール パネル」を起動します。</p> <p>⑥ 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックして選択します。 (クラシック表示の場合は、そのまま⑦へお進みください)</p> <p>⑦ 「管理ツール」をクリックして選択します。</p> <p>⑧ 管理ツールの一覧から「サービス」をダブルクリックして、ダイアログを開きます。</p> <p>⑨ 「サービス (ローカル)」の一覧から「Apache」を選択し、「サービスの再起動」リンクをクリックして、Apacheを再起動します。</p> 

※1 インストールディレクトリ以下のアクセス権の設定 ◀p.12

※2 サーバー名が不明の場合は、サーバーマシンのIPアドレスを記述してください。

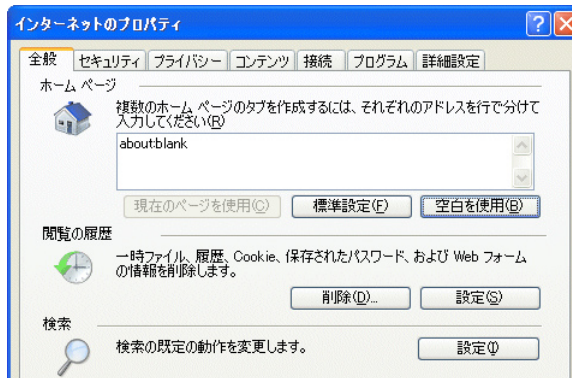
ログインできないときは？

[ログインする] ボタンを押したのに、再度、ログイン画面が表示されるときには以下の原因が考えられます。

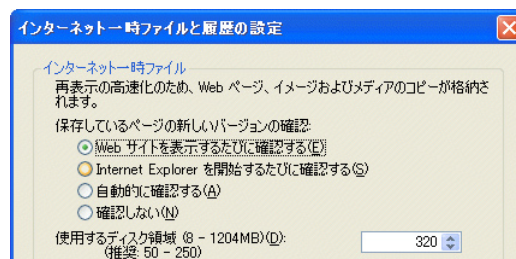
- Cookie が無効になっている
 - キャッシュされた画面が表示されている
- 次のように対処してください。

● Internet Explorer の場合

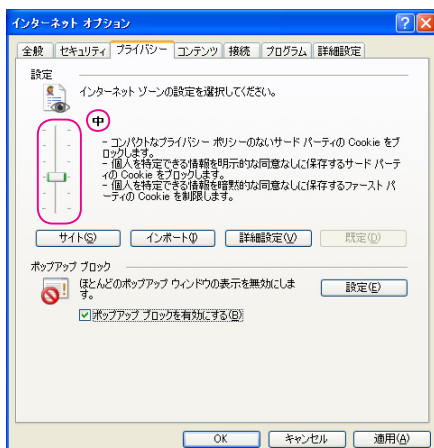
- ①Windowsのスタートメニューから、「コントロール パネル」を起動します。
- ②「ネットワークとインターネット接続」をクリックして選択します。
(クラシック表示の場合は、そのまま③へお進みください)
- ③「インターネットオプション」を選択してダイアログを開きます。
- ④「全般」タブの「閲覧の履歴」欄の「設定」ボタンを押します。



- ⑤「保存しているページの新しいバージョンの確認」欄で「Webサイトを表示するたびに確認する」を選択して [OK] ボタンを押します。

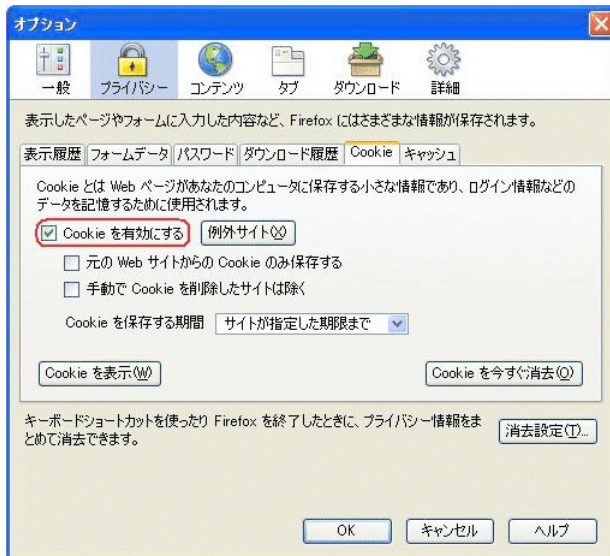


- ⑥「プライバシー」タブをクリックして選択します。
- ⑦「設定」欄の左側にあるスライダーを「中高」以下に動かして [OK] ボタンを押します。



● Firefox の場合

- ①Firefox のメニューから「ツール」>「オプション」を選択します。
- ②「プライバシー」タブを選択して、その中の「Cookie」タブを選択します。
- ③「Cookie を有効にする」にチェックを入れて [OK] ボタンを押します。
- ④「元の Web サイトからの Cookie のみ保存する」などの設定は任意に行ってください。



他のマシンからアクセスできないときは？

サーバーマシンからはアクセスできるのに、他のマシンからアクセスできないときには、以下のように対処してください。

考えられる原因	対策
Windows ファイアウォールがブロックしている	<p>■Windows ファイアウォールの設定を変更する</p> <p>サーバーマシンの Windows ファイアウォールの設定を変更してください。^{※1}</p>
レッツ現場日報 for Webのアドレスが有効でない	<p>■レッツ現場日報 for Webのアドレスを確認する</p> <p>レッツ現場日報 for Webのアドレスに「http://localhost/~」または「http://127.0.0.1/~」を指定している場合、サーバーマシンでなく、自分のマシンにアクセスして失敗しています。レッツ現場日報 for Webにアクセスしてください。^{※2}</p>

※1 Windows ファイアウォールの設定
 ◀p.9

※2 レッツ現場日報 for Web へのアクセス方法
 ▶p.10

ブラウザに Internet Explorer 8 を使用方法は？

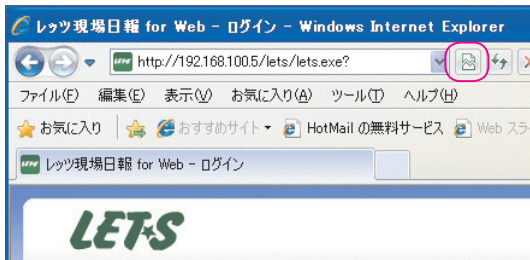
レッツ現場日報 for WebをInternet Explorer 8でご利用いただく場合、互換表示機能をONに
していただく必要があります。

互換表示対象のサイトにレッツ現場日報 for Webを追加していただくことにより、以降通常通
りご利用いただけます。

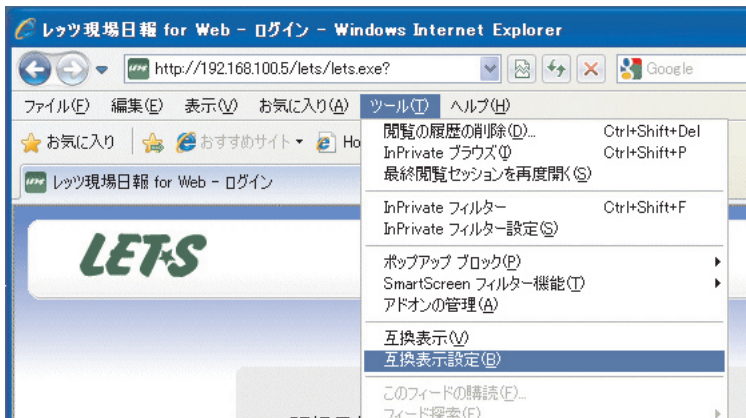
● 互換表示サイト設定手順

①Internet Explorer 8を起動し、レッツ現場日報 for Webのアドレスを開きます。

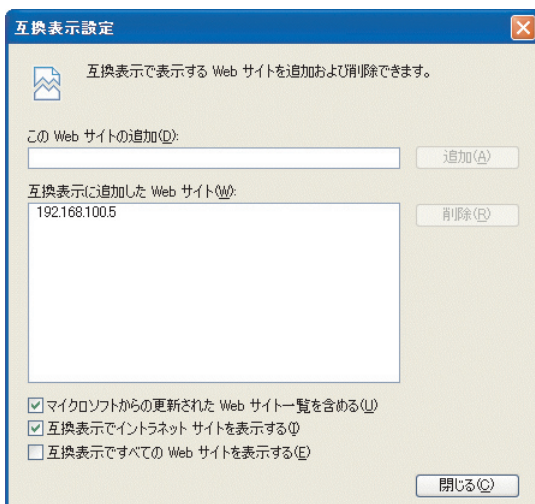
②アドレスバーの右にある互換表示ボタンをクリックします。



③メニューバーの [ツール] > [互換表示設定] を開きます。



④互換表示設定の画面が開くので、「互換表示に追加したサイト」にレッツ現場日報 for Webが
追加されていることを確認してください。



「工事」を「プロジェクト」に名称変更して使用方法は？

レッツ現場日報 for Webでは建設業以外のプロジェクトを管理する業種にも名称変更することで対応が可能です。

■変更対象

「工事」 → 「プロジェクト」

「工事データ」 → 「プロジェクト」

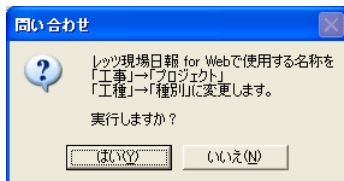
「工種」 → 「種別」

画面上の表示が上記のように変更されます。

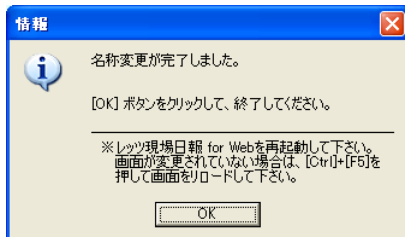
● 名称変更の方法

①ダウンロードした Letsgbcn.exe を起動すると下の確認画面が開きます。変更内容を確認したら [はい] をクリックしてください。*

※作業は Web サーバーのマシン上で行います。



②自動で名称変更の処理が実行されます。完了後 [OK] を押して確認画面を閉じてください。



- ◆ブラウザでレッツ現場日報 for Webの画面を開き、名称が変わっていれば完了です。
- ◆名称が変更されない場合はブラウザを開いた状態で「Ctrl」 + 「F5」キーで画面情報をリロードしてください。
- ◆ツール実行処理中にエラーが出た場合は以下の確認を行ってください。
 - ・レッツ現場日報 for Webがインストールされているか。
 - ・クライアント端末上で実行していないか。

サーバーを別のマシンに移行するには？

● システムの移行

- ①移行先のマシン上にレッツ現場日報 for Webをインストールします。
- ②移行元のマシン上でインストールディレクトリに移動します。
- ③「db」ディレクトリ以下すべてと「ap.txt」*¹ファイルを移行先のマシンのインストールディレクトリに上書きコピーします。
 - ◆「file」ディレクトリ以下にはメール通信ログ等のファイルが保存されています。システムの移行には不要ですが、保存する必要がある場合のみコピーしてください。
 - ◆「ap.txt」はインストールディレクトリ直下に保存されています。
例) IISの場合
C:¥inetpub¥Scripts¥lets
- ④移行先のマシン上でレッツ現場日報 for Webの動作を確認し、移行元のレッツ現場日報 for Webをアンインストールしてください。

※ 1 「ap.txt」ファイルはシステム管理パスワードが設定されている場合にのみ作られるファイルです。システム管理パスワードを移行しない場合はコピーする必要はありません。

アンインストールの方法は？

● アンインストールの方法

- ①Windowsのスタートメニューから、「コントロール パネル」を起動します。
- ②「プログラムの追加と削除」をクリックして選択します。
- ③現在インストールされているプログラムの一覧から「レッツ現場日報 for Web」の「削除」ボタンを押します。

プログラムの削除を実行すると、レッツ現場日報 for Webのプログラムはアンインストールされますが、データは削除されません。
- ④データも完全にアンインストールする場合は、インストールディレクトリ下にある下記のディレクトリを手動で削除してください。*²
 - ◆「db」ディレクトリ
 - ◆「file」ディレクトリ

※ 2 インストール時に Apache を一緒にインストールした場合でも、Apache は一緒にアンインストールされません。Apache をアンインストールする場合は、「プログラムの追加と削除」から「Apache HTTP Server x.x.xx」の「削除」ボタンを押します。

バックアップデータに戻す（復旧）方法は？

データが破損し、最新のデータの復旧が不可能な場合には、バックアップをした時点に戻して復旧することが可能です。

● バックアップデータに戻す方法

① サーバーマシン上でインストールディレクトリに移動します。

(IISの例) `C:\inetpub\scripts\lets`

② インストールディレクトリ下の「db」というディレクトリを、別の任意のディレクトリ以下に移動(待避)、または名前の変更をします。

③ 以前バックアップした「db」ディレクトリをインストールディレクトリ下にコピーします。^{※1}

🚫 注意

「db」ディレクトリ以下のサブディレクトリを含む全てのディレクトリおよびファイルをコピーしてください。特定のファイルのみコピーした場合、完全に復旧できません。

④ インストールディレクトリ直下に「mm.txt」というファイルがあれば削除します。

⑤ Webブラウザからレッツ現場日報 for Webにアクセスして、動作を確認します。^{※2}

※1 レッツ現場日報 for Webの自動バックアップ機能を設定している場合、②で待避したディレクトリ下の「back」ディレクトリ以下に最新のバックアップデータが保存されています。

※2 正常に動作しているのを確認できたら、②で待避したデータは削除しても構いません。